

◇
論
文
紹
介

越前三国の地名

柴田知明

『明新』三四号 昭和五七・三

これは著者の遺稿である。著者は、三国を文字どおり三つの国という意味に解し、その三つの国として、(1)加越山地を含む竹田川以北の地域、(2)九頭竜川以北のいわゆる坂井平野、(3)九頭竜川以西の川西地域をあげている。

しかし評者の見解では、柴田氏の説は根拠薄弱のように思われる。古い地名の語源を、言語学的に解明することは不可能に近い。われわれは紀記以前にさかのぼる言語資料を何も有しないからである。

(杉原丈夫)